

# 市内で広がる SDGsの取り組み



## 体操着のリユース活動

(有)中田薬局は、地域に寄り添つた「かかりつけ薬局」を目指し、昨年から甲子小、双葉小の体操着のリユース活動を無料で行っています。卒業で不要になったものや、サイズが小さくなり、着られなくなったものを寄付してもらい、洗濯、また必要に応じて修繕し、必要としている人にお渡しをする活動です。過去の利用者からも「まだ着られるものを再利用してもらえてありがたい」「サイズが合わなくなる度に買い換えることは家計の負担となるので、ありがとうございます」「ぜひ他の小学校でもあります。

3月14日からは、新たに甲子中の体操着の受け入れも始まり、活動が拡大されています。



## 受付窓口・問い合わせ

甲子小、甲子中：中田薬局 松倉店  
(☎23-1230)  
双葉小：ハロー薬局 (☎23-8455)

在庫状況など、詳細は  
中田薬局のホームページを  
ご確認ください

※来店時は事前に電話での問い合わせをお願いします



左から中田社長、深田さん、板垣さん、  
総務担当の中田貴世江さん



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

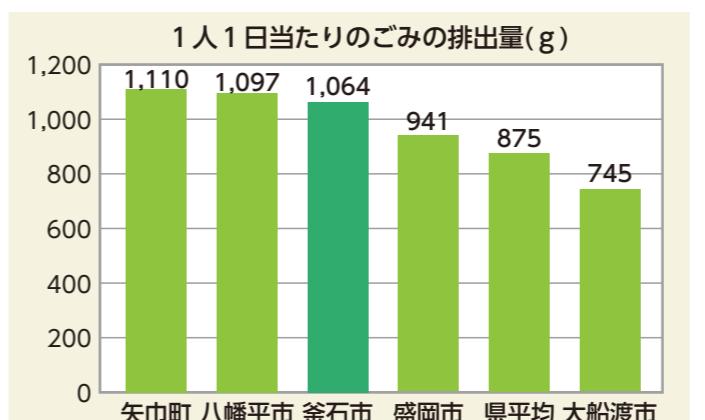


SDGs(Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標)は、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すため、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された国際目標で、17のゴール・169のターゲットから構成されています。今後、市内で行われているSDGsの取り組みを不定期で紹介していくきます。

## SDGsとは?

釜石市は、1人1日当たりのごみの排出量が多く、県内33市町村中ワースト3となっています。ごみ処理に係る費用も毎年約6億円を支出するなど、ごみの減量と分別の徹底が喫緊の課題です。市は、次のような取り組みを行うことで、ごみの減量・再資源化を進めています。

## 県内ワースト3 ごみの排出量



出典：岩手県令和2年度市町村ごみ排出量（速報値）

## もったいない・いわて☆ 食べきり協力店



県は、食品ロスの削減に取り組む飲食店、宿泊施設などを「もったいない・いわて☆食べきり協力店」として登録しており、市もこの事業に参画しています。市内では25店舗が登録されています。

## 携帯電話・ スマートフォンを 回収

生活環境課と各地区生活応援センターでは携帯電話、スマートフォンを回収しています。回収された携帯電話やスマートフォンは、知的障がい者の手で分解され、資源として再利用されます。知的障がい者の雇用やスポーツ大会の運営などにつながる応援プログラムです。



## パソコンなどの無料回収

リネットジャパンリサイクル株との協定(R3.1.20締結)により、無料で自宅から回収してもらえるようになりました。インターネット、電話などで申し込みできます。

詳しくは次のホームページや電話(0570-085-800)で問い合わせください。



問い合わせ  
市生活環境課 ☎27-8453



# 持続可能なまちを 一人一人の力で